

半導体デバイス開発と光触媒開発

光触媒は「触媒」という名を持ちながら、太陽電池や発光ダイオードなどの半導体デバイスと陸続きの技術であると言えます。窒化ガリウムやチタン酸ストロンチウムなど、半導体デバイス材料、固体物理研究のモデル材料が水分解光触媒において重要な役割を果たしていることは注目に値します。半導体分野に再度注目が集まる昨今、水分解光触媒分野は、半導体分野とともに一気に進展しうる状況にあると思います。・・・